

2025年3月 広報かない

(第8報)



金井町内会会長 大石 正幸
広報委員長 加賀谷 憲次

「広報かない」は、「町内会ホームページ」を補完するためインターネットを利用しない会員の皆様にも重要な町内イベントの様子が分かるよう、回覧板の形をとることで町内行事をより身近に感じていただくことを目的にしています。

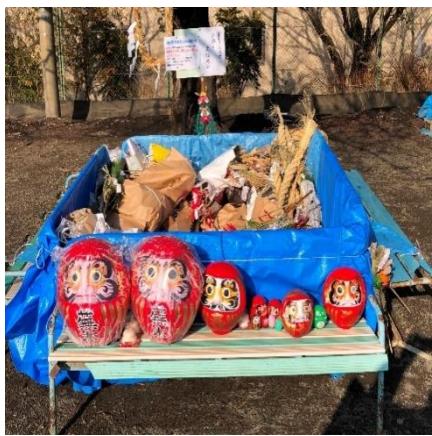
今回は1月から3月に行われたイベントから、どんどん焼き（1月）、防犯パトロール、朝の通学児童見守り（毎月）についてお知らせします。

(1) どんどん焼き（1月14日）

●開催前日までの準備（1月5日～13日）

八幡神社氏子崇敬会と共に「どんどん焼き」に向けて、1月5日お飾り収め所がスポーツ広場に設置されました。1月11日には金井スポーツ広場にて「どんどん焼き」の塔建てを、町内会の役員・理事はじめ各種団体協力者の方々と少年野球チームの子供達も加わり、実施しました。

塔立て当日は天候に恵まれ、さわやかな空気の中、先ずは竹の切出しと事前準備した剪定枝や落葉の運搬から始まりました。



その後、切り出した竹を塔に組み立て、中には当日燃やす「あんこ（お飾り、剪定枝などの燃やすもの）」を入れる作業を行い、途中休憩を取りながら5時間半ほどで、2基の塔を建てることが出来ました。

塔を建てた後は、夜間の見回りを本番日まで行いました。



●当日（1月14日）

当日は快晴で温かく、風もほとんど無い恵まれた気象の中で恒例のどんどん焼きが金井スポーツ広場にて開催されました。16時30分にまず1塔目に、12歳の年男である男子小学生が点火してくれました。炎はあっという間に全体に燃え広がり、その迫力に圧倒されました。時折パンパンと聞こえた破裂音は、竹が燃える時の音だそうです。



30分後に2塔目を12歳の年女である女子小学生が点火してくれました。
この時点でもまだ1塔目は、高さは無くなったものの燃え盛っており、団子が焼ける熾火となるのを待っていました。



皆さんそれぞれの塔の周りに集まって、龍が昇天するように勢いよく燃え上がる塔を見つめながら、今年の無病息災を祈りました。

持ち寄った団子やマシュマロなどを焼いて食べるのも楽しみにしていた方が多く、枝に刺したりアルミホイルを巻いたりと工夫してたくさんの方々が楽しんでいました。熾火でも思ったより熱く、団子を刺す枝は1.5メートル以上は欲しいという感じでした。

20時半ごろには真っ赤に燃えていた火もだんだんと燃え尽き、最後は消防団の皆さんと念入りに消火を確認して今年のどんどん焼きを終えました。

最後まで事故なく無事に終えられたこと、町内会としてほっといたしました。



●後片付け（1月15日）

どんどん焼きは1月14日に無事実施されましたが、主催者にとってはこれで終わりではありません。翌日の15日、会場の金井スポーツ広場で後片付けの作業を行いました。

金属片などを念入りに取り除いたうえで、燃え残りの灰を丁寧に集めて大きな袋に入れ、市のきまりに従って処理し、午後早い時間には、安全に屋外スポーツを楽しめるいつもの“スポーツ広場”に戻っていました。



今年は塔建てから本番、後片づけまでずっと天候に恵まれ、この日も風は強かったものの作業はスムーズに完了しました。

近隣の皆様をはじめ多くの方々のご理解・ご協力をいただき、金井地域の伝統行事を今年も無事遂行できたこと、心よりお礼申し上げます。

(2) 防犯パトロール、朝の児童通学見守り

防犯パトロールと朝の通学児童見守りを毎月実施しています。

防犯パトロールは、金井町内各所を防犯の目線で歩き、また、のぼり旗（防犯・消火器）の確認・交換を行っています。

朝の通学児童見守りは、毎月10日に2カ所の交差点で朝の通学児童を見守っています。



(3) 町内会ホームページ、Instagram および YouTube チャンネルのご案内

町内会ホームページを正式にリリースした2023年4月10日以来順調にアクセス数は右肩上がりに増えている状況です。特に1月には「どんどん焼き」の効果で、増える傾向にあります。

町内会では、ホームページとInstagramに加え、YouTubeチャンネルも開設しています。

特にYouTubeチャンネルでは、動画で町内会の行事の様子をお知らせしており、内容が動画で見られるので、実施している内容が伝わってきます。

この3つのデジタル情報発信を活用し、町内会の活動に理解が深まることを、期待しています。
是非ご覧ください！

以下、左が町内会ホームページ、真ん中が町内会Instagram、右が町内会 YouTube チャンネルのQRコードです。是非アクセスして見てください。

